

## 平成 28 年度 第 2 回花巻新渡戸記念館運営協議会の会議録

期日：平成 29 年 2 月 23 日(木)

場所：花巻新渡戸記念館事務室

日時 平成 29 年 2 月 23 日(木) 13 時 30 分～14 時 55 分  
場所 花巻新渡戸記念館事務室  
出席委員 内館勝人、小川淑子、木村清且、佐藤 脩、高橋トシ、平塚正隆、福盛田 弘  
計 7 人(欠席委員なし)  
事務局 花巻新渡戸記念館 嶽間澤茂館長、菊池喜一副館長、中島明子主査

### ■会議の顛末

#### ○会議成立及び傍聴希望者の報告(菊池副館長)

予定の時刻になりましたので始めさせていただきます。それでは最初に、本日の会議の成立についてご報告いたします。本日は、7 人の委員の方全員に出席していただいておりますので、新渡戸記念館管理運営規則第 9 条第 2 項の規定により会議が成立していることを報告いたします。

なお、本会議の傍聴希望者がいないことも併せて報告いたします。

#### 1 開会(菊池副館長)

それでは、ただいまから平成 28 年度第 2 回花巻新渡戸記念館運営協議会を開催いたします。

次に、あいさつを久保田生涯学習部長から申し述べる予定でしたが、都合により欠席のため、嶽間澤館長があいさつを申し述べます。

#### 2 あいさつ(嶽間澤館長)

本日はお忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。

開館以来使用していた当館のポスターが在庫切れとなり、チラシも少なくなったことから、更新したところです。温泉やホテル、観光協会等に配布しているところです。

今、サムライニッポン等のようにサムライという言葉がスポーツ業界を中心に使われています。そのサムライの生き方を中心とした武士道を書いた新渡戸稲造、そしてその先祖を顕彰している施設ということで、更新したポスター等は写真や構成を一新しました。

以前に新渡戸稲造の生涯を紙芝居にしたものを、昨年度はパネルにして特別展で紹介しました。市内の小中学校へ特別展の案内を出したのですが、入館者が増えなかったことから、次年度は紙芝居をリーフレットにして各学校へ配布する予定です。

昨年 10 月 1 日の新渡戸フェスティバルでは、「新渡戸稲造ものがたり」の著者・柴崎由紀さんの講演と無料開放を行いました。その講演内容が、一般財団法人・新渡戸基金で年 4 回発行する機関紙「太平洋の橋」に掲載されていますので、皆さんにお配りした同紙を後ほどご覧ください。

次年度の講演では、「新渡戸稲造 — 人と思想」の著者である文部科学省教科書調査官・森上優子さんに「新渡戸稲造が行った教育 — 教育者新渡戸稲造」という演題でお願いす

ることになっています。市民講座ということで市広報紙等で呼び掛けるほか、市内の学校にも案内を出したいと思っています。

今年4月からの特別展では、県内で新渡戸稲造を顕彰・紹介している施設や組織であるところの新渡戸基金や新渡戸稲造会、盛岡市先人記念館、生誕地等を写真やパネルで紹介したいと思っています。

(菊池副館長)

続きまして、木村運営協議会長からあいさつをいただきます。

(木村会長)

新渡戸家と関わりの深い城内の伊藤家は、今から200年ほど前に作られた武家住宅です。そこに新渡戸常澄の弟が婿に行き、128石の石高をもらった建物が市の指定文化財となり、保存されることになりました。

本日の会議では、委員の方々から新渡戸記念館についてのご意見を頂戴し、協議を行っていきたいと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。

(菊池副館長)

それでは、新渡戸記念館管理運営規則第8条第2項の規定により、会長が会議の議長となることから、木村会長に議事の進行をお願いいたします。

### 3. 議事 (議長:木村会長)

(木村会長)

それでは、議事(1)の平成28年度事業及び利用状況等の報告について、事務局から説明をお願いします。

〈菊池副館長が資料に基づき説明〉

(木村会長)

ありがとうございます。それでは事務局から説明のありました内容について、なにか質問がありましたらお願いいたします。

(木村会長)

利用状況の説明の際に「あったかいなはん号」のコース変更があったということですが。

(菊池副館長)

花巻観光協会で委託・運行している「あったかいなはん号」ですが、2つのコース設定がありまして、年度の前半は宮沢賢治記念館を回ってから当館に寄るコースでしたが、後半は大迫のワインシャトーに行ってから当館に寄り、新幹線の新花巻駅に向かうコースになっています。

(福盛田委員)

宮沢賢治生誕120年(記念イベント)の影響はあったのでしょうか。

(嶽間澤館長)

宮沢賢治記念館への来館者が増えましたし、当館のチラシを置かせていただいたり、当館への案内看板を設置したりいたしましたので、宮沢賢治記念館への入館者の1割程度は当館に来ていただいていると思います。

「あったかいなはん号」にはお世話になっておりまして、年度の前半は午前中に宮沢賢治

記念館、当館、高村光太郎記念館、金婚亭を回るコースで、かなりの利用者がありました。年度の後半は、大迫を回って最後に当館に寄る午後のコースとなりました。

年度前半のコースでは、かなりの利用者でした。宮沢賢治記念館、当館、高村光太郎記念館をセットにして、花巻の文化施設を巡るというコース設定にさせていただけるとうれしいなと思っています。今年4月からは午後1番で当館、それから宮沢賢治記念館というコース案をいただきましたので、期待したいと思っています。

(福盛田委員)

ナイトミュージアム(記念イベント)に私も期待していたのですが、平均すると1日3人くらいと少なかったようですね。

(菊池副館長)

0人という日もありました。

(嶽間澤館長)

閉館してからの午後5時から午後7時まで(4月~10月。ただし、7月と8月は午後7時30分まで)の入館者数になります。ナイトミュージアムと言いましても、当館では何か予算をつけてイベントを行ったという訳ではなく、開館時間を延長して敷地内の街灯をつけただけになります。童話村でライトアップし、近隣施設にも足を運んでもらえれば、という試みです。

(木村会長)

童話村のモニュメントは、非常に評判が良かったようですね。

(木村会長)

他にございますか。

(委員全員)

なし

(木村会長)

次に、議事(2)の平成29年度事業計画について、事務局から説明をお願いします。

〈菊池副館長が資料に基づき説明〉

(木村会長)

それでは、事務局から説明のありました内容について、意見等をお願いいたします。

(平塚委員)

歳出予算の管理運営費の中に、旅行者に対する手数料が含まれるとの説明でしたが。

(菊池副館長)

当市と契約した旅行者が、各業者で発行するクーポン券を利用する場合、正規の入館料から手数料10%を差し引いた金額で各業者に請求することになります。

(平塚委員)

収入となる入館料は正規にみているから、その差額を管理運営費に計上したということですか。

(菊池副館長)

はい。あくまでも収入となる入館料は、手数料10%を差し引いたものではなく、正規の入館料と同額になるよう計上しています。

(平塚委員)

市の11施設すべてを一括で各旅行者と契約できるようにしたと聞いていますが、手数

料をこのような形で統一するのですか。

(菊池副館長)

はい。市の11施設すべてが同じ考え方です。

(木村会長)

佐藤昌介（花巻出身）に関する本を書いた北大（北海道大学）の小笠原正明さんは、佐藤昌介や稲造のコーナーが充実しているので、北大をもっと活用してほしいと言っています。

新幹線も開通し、修学旅行生が来ればいいと思うのですが。

(嶽間澤館長)

昨年に遠友夜学校記念室が廃止になり、その資料が北大へ移りました。北大の資料館には、佐藤昌介や稲造の資料がたくさんあるのですが、展示ペースが少ない。

3年程前に現地へ行って、札幌農学校時代の2人の写真データももらってきて、当館で特別展を行った経緯もあることから、できる限り活用したいと考えています。

修学旅行に関しては、一時北海道へも行きましたが、現在は関東方面が主流です。しかも、以前は3泊4日だったのが2泊3日になりました。札幌まで新幹線が開通すれば、こちらも増える可能性はあると思いますけれども。

(木村会長)

北大といえば、花巻周辺からもかなり入っていたんですね。3回程行きましたが、非常に歓待してくれるんですね。そういったつながり、ゆかりの地があるわけですので、何とかPRすることが出来ればと思います。

(嶽間澤館長)

岩手県出身で北海道に住んでいる方々の県人会で巖鷲会があります。記念の植樹をしていただいたり、機関紙を送っていただいたりしております。

(福盛田委員)

友の会の募集は、こちらの事務局で行っているのでしょうか。また、特典のようなものはあるのでしょうか。

(嶽間澤館長)

当館の情報提供と新渡戸基金の機関紙「太平洋の橋」を無料で送っています。観光ボランティアの方を中心に20名の会員です。

(中島主査)

会費は無料で、花巻市近隣の方を中心に入会していただいております。当館の展示案内等の情報提供が目的です。

市の広報紙やホームページで募集しています。また、館長が依頼されて講演した際に勧誘したりした結果、北上市の方も4名いらっしゃいます。

(福盛田委員)

会員数が少ないようですので、我々も応援団になりましょうか。

(佐藤委員)

花巻史談会の総会でも、声掛けをしてみましよう。

(内館委員)

素晴らしい企画展等を行っているようですが、あまり目に付かないので、もう少しPRの方法を考えてみてはどうでしょうか。

(嶽間澤館長)

各マスコミや市の広報紙を通して企画展等の案内をさせていただいておりますが、今後もより一層の情報発信に努めてまいります。

(内館委員)

展示関係になりますが、入門者の立場で人名にふりがなを振ったり、時代が分かるように年号を入れていただけると理解が進むのではないかと思います。

(嶽間澤館長)

極力心掛けているつもりではおりますけれども、より一層配慮したいと思います。

(木村会長)

他にございますか。

(委員全員)

なし

(木村会長)

それでは、議事(3)その他に移ります。事務局から何かありますか。

(菊池副館長)

ありません。

(木村会長)

皆さんからは何かございますか。

(委員全員)

なし

(木村会長)

以上で議事を終了します。

#### 4 閉会 (菊池副館長)

長時間にわたりまして、ご協議ありがとうございました。以上をもちまして平成28年度第2回花巻新渡戸記念館運営協議会を終了いたします。